

製品仕様

品 名	ハクレッパ
含有溶剤(塩素系)	約80%
pH	中 性
許容濃度	50ppm
粘 性	中粘度
荷 姿	4kg(4kg×4缶)、20kg



施工上の留意点

- ハクレッパは多めに塗付してください(平均塗付量: 1kg/m²)。
- ハクレッパで軟化した塗膜は、剥離剤が硬化する前に手ケレン(スクレーパーなど)で除去してください。
- 放置時間(季節により変化します)は厳守してください。
- ハクレッパで軟化した塗膜をスクレーパーなどで除去した後は、剥離剤の残存が無くなるまで紙ヤスリ等で下処理します。
やむを得ず水洗いをする場合は、除去後24時間経過後(乾燥後)に1m²当たり5L以上の水洗いを行って下さい(推奨: 10MPa前後で30s/m²)。実施工前に必ずテスト施工を行い、効果の確認をしてください。
- 旧塗膜が濡れているときや高温時(35℃以上)、低温時(5℃以下)、強風・降雨・降雪時又はそれらの恐れがある場合は、作業を行わないでください。

基準塗付量と対応塗料

旧塗膜の種類 (外壁吹付材)	膜 厚 (mm)	塗付量 (kg/m ²)	放置時間(分)	
			夏20℃	冬5℃
アクリルゴム弾性	1~2	1.2	40~	50~
アクリル樹脂系	1~2	1.2	20~	30~
エポキシ・ウレタン	1~2	1.2	60~	70~
合成樹脂リシン	0.5~1	0.5	10~	15~
一般塗料	0.1~0.3	0.5	10~	10~

対応塗材

- ①外壁吹付材 ②エポキシ、ウレタン床材^{※1} ③アクリル、フタル酸等の一般塗料 ④木部^{※2} ⑤樹脂モルタル、ポリマーセメント系の床、壁左官表面仕上げ材等^{※3} ⑥車両(板金塗装など) ⑦トタン屋根の現場塗装面 ⑧エポキシ、ウレタンなどの床材接着剤^{※1} ⑨床ワックス
⑩使用器具のメンテナンスなど
- ※1:エポキシ、ウレタン床材に関しては、剥離が困難な場合がありますので、事前にテスト施工をお願い致します。
※2:木部は色素による変色の恐れがありますので、事前にテスト施工をお願い致します。
※3:セメントリシン、モルタル等の無機系は、剥離できません。

取扱い上のご注意(作業される方々への注意事項)

下記の注意事項をお守り下さい。詳細な内容が必要なときは、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

- 1 ハクレッパ使用時には、保護手袋、保護眼鏡、前掛、有機ガス用防毒マスク等を使用して下さい。

2 キャップを開けるときに、ガスが吹き出すことがあります。顔を近づけないようにして徐々にキャップをゆるめガスを抜いて下さい。

3 ハクレッパは不燃性ですが、特定化学物質に該当する溶剤を使用しています。有機溶剤中毒予防規則に従ってお取り扱い下さい。
- 4 作業中、特に屋内では換気を十分に行ってください。また、溶剤のガスは空気より重いので、使用している所より下にいる人にも有機溶剤取扱中であることを通知し、表示も行ってください。

5 取扱中、万一皮膚に付いた場合はすぐに拭き取り、水洗いを行ってください。

6 作業場所やその周辺に対して、飛散や接触する範囲には、ポリエチレンフィルムなどで養生を行ってください。
- 7 直射日光や車内など高温となる場所には放置しないで下さい。

8 通常の保管状態で半年以内にお使いください。なお、使い残しは元の缶に戻さないで下さい。

9 廃材を、排水溝や河川、土中等に流さないで下さい。

10 廃棄処理は特別管理産業廃棄物で処分して下さい。

中性厚膜塗材剥離剤

ハクレッパ

多目的素材に高対応

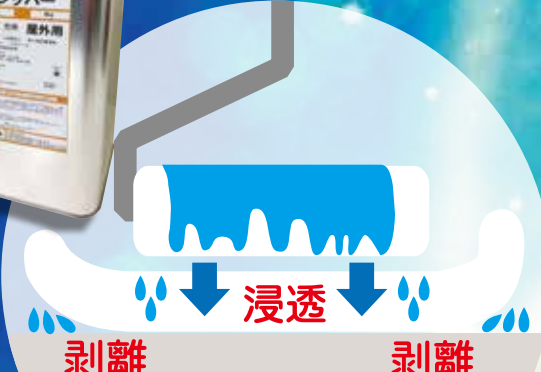
パワー剥離



水洗い不要!!



万能対応



ハイスピード

中性厚膜塗材剥離剤

低臭気タイプ

ハクレッパ

騒がしく無い！ 臭く無い！ 飛び散ら無い！
中性タイプで、金属・木部・コンクリート類への
化学的影響がほぼありません。



厚膜、多目的用途に

万能対応

優秀な剥離性能で、あらゆる塗膜、厚膜に対応します。しかも多目的に使用できるので、数種類の剥離剤を保有する必要がありません。

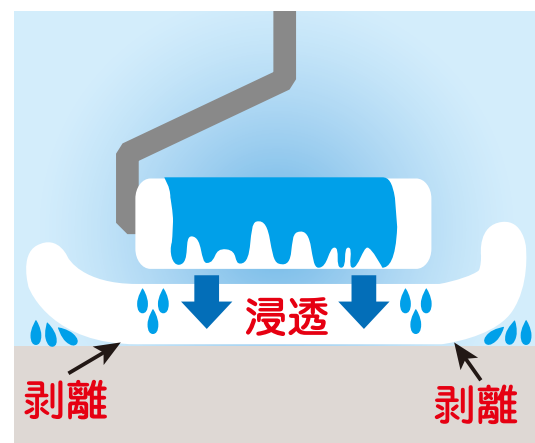


セメントリシン、モルタルなどの無機質系は、剥離できません。

浸透から剥離まで

ハイスピード

浸透力が強く、速やかに塗膜面より塗膜粒子間に浸透し、下地と塗膜の界面を軟化し、塗膜を剥離させます。



約10～60分以内で、剥離が可能(速効性)です。浸透までの放置時間は、季節および塗膜の種類によって異なります。

中性なのに強力

パワー剥離

酸・アルカリ性剥離剤に匹敵する、中性パワー。中粘度で、垂直面にも必要量が簡単に塗布でき、タレません。



塗布すると表面に揮発抑制膜を作り、通常の使用では保護フィルムでラップする必要はありません。

水洗い不要!!

水洗いは不要です。剥離剤の残存が無くなるまで、紙ヤスリ等で下地処理するだけです。



※水洗いをする場合は、除去後24時間経過後に1㎡当たり5ℓ以上の水洗いを行って下さい。

中性が活きる

中性タイプでコンクリート・木部・金属類への化学的影響がほとんどありません。木部の塗膜にも対応します。



酸・アルカリ性の剥離剤のように、衣類や道具を溶かす心配も無い上、優れた剥離力。

作業の流れ

1 外壁のチェック



事前に外壁の状態をチェックします。塗布量や、放置時間の目安を確認するため、部分で試し塗りをする事をオススメします。

2 塗布



ハクレッパを塗布していきます。テスト確認した適量を、塗布。1度で塗れない場合は、2・3度に分けます。

3 放置



古い塗膜と下地の界面までハクレッパを浸透させ、塗膜が軟化するまで十分放置します。

4 剥離



ハクレッパが蒸発する前に、スクレppaなどで、塗膜を除去します。



5 あと処理



ハクレッパがなくなるまで、紙ヤスリなどで取り除きます。やむを得ず水洗いをする場合は、除去後24時間経過後(乾燥後)におこなってください。